

委託事業実施内容報告書
平成27年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
【地域日本語教育実践プログラム（B）】

実施内容報告書

受託団体名： 特定非営利活動法人かながわ難民定住援助協会

1. 事業名称

- ・多文化共生の地域づくりに向けた体制整備と日本語支援の充実

2. 事業の目的

- ・地域行政、国際交流協会、民間支援団体、地域の住民などが協力連携して、地域の外国人定住者の総合的な環境整備に取り組む中で、多文化共生の地域づくりの体制整備や日本語支援の充実を図ることを目的とします。

3. 事業内容の概要

- ・難民定住者や外国人定住者には地域（行政や国際化協会、住民）と密着して日本語ボランティア教室を拠点に様々な視点から日本語や文化、防災、子育て、相談、異文化理解などの各事業を通して学び合い、日本社会の仕組みを理解する環境を整えました。又、日本語初級・初中級集中講座で日本語の基礎力の定着とその応用として、行政や各機関、施設などを訪問してその役割について話を聞き、纏めて発表するという機会を設けました。加えて、社会見学などで学習者の地域への理解を深め、視野を広げ、日本語の応用力を養い確実な定着を図りました。日本人も又多文化共生を学び楽しむ事業で改めて、異文化の素晴らしさを学び相互理解が深まりました。

4. 事業の実施体制について

- ・神奈川県国際課には取り組み6の施設の紹介と案内を依頼しました。大和市とは協働事業をしている関係から消防局には講師の派遣依頼をし、事前打ち合わせから当日の事業開催まで連携して実施しました。又、拠点の確保や施設の紹介そして広報活動の依頼をし、各事業への参加も呼び掛けました。大和市国際化協会とは日本語事業で日本語講師を派遣し日本語講座を協催したり、日本語ネットワーク会議で情報交換をしたり、幅広い広報活動の協力を依頼しました。弁護士の先生方とは法律相談会事業で連携協力を頂き大きな成果を得ました。企業、NPO法人、自治会、ボランティア団体などには各事業への参加や周知を依頼して、連携協力体制を築き、地域の日本語教育の必要性を広く地域住民の方々に呼び掛けました。

- ・日本語コーディネーターの松田節子は日本語事業のコーディネート業務に従事しました。取り組み3「全・防災対策と異文化理解に関する活動」にボランティアスタッフとして活動しました。取り組み4の「日本語集中講座」の講師として、又、学習者の連絡担当として学習者のリクルートや個々の相談に応じて、学習者が落ち着いて勉強に集中できる環境を作りました。

- ・指導者・講師の酒井達夫は日本語事業の指導者・講師としての業務に当たります。取り組み4「日本語集中講座」の講師をすると共に、地域の公共団体や社会福祉協議会などに全事業の周知依頼で出向

き、連携協力を要請すると共に各機関との情報交換もして学習者の紹介を受けるなどの成果を上げました。

5. 運営委員会の開催について

【運営委員】

	名前	所属
1	船越英一	大和市国際・男女共同参画課長
2	国枝智樹	大正大学 助教
3	櫻井弘子	当協会長
4	酒井達男	飛鳥学院長
5	松田節子	日本語コーディネーター
6	芝勇祐	神奈川県外国籍県民会議 委員

【概要】

回	開講日時	時間数	場所	出席者	議題及び検討内容
1	平成 27 年 5 月 20 日(水) 14:00-16:00	2 時間	当協会事務所	船越英一、国枝智樹、櫻井弘子、酒井達男、松田節子、芝勇祐	1. 全事業の確認 2. 進捗状況について
2	平成 28 年 2 月 16 日(火)	2 時間	当協会事務所	船越英一、国枝智樹、櫻井弘子、酒井達男、松田節子、芝勇祐	1. 全事業の振り返り 2. 反省と課題

6. 取組についての報告

取組1:文化交流と地域活動を通じての日本語支援

(1)体制整備に向けた取組の目標

・難民・外国人定住者においては、簡単な生活言語を取得していても、日本の文化・習慣や地域活動を理解することなしでは地域社会の一員として自立して生活することは難しくなります。地域の活動への参加を促し、住民との接触機会を増やすとともに、そのために必要な日本語の教育機会を提供することで、大事な社会の一員として自立した生活ができることに資することを目標とします。

(2)取組内容

当協会会員グループの各日本語ボランティア教室が参加外国人に対して次の働きかけをしていきます。

- ①日本語を教授する中で、日本文化への理解や社会ルール、慣習などを身に付けられるよう工夫していきます。
- ②課外活動として、社会見学や多文化ネットワークへの参加などを行い、社会の一員としての一歩を踏み出せるよう後押ししていきます。
- ③地域行政、住民自治会と連携をとり、外国人を社会の一員として受け入れる側の理解を促進します。具体的には、スピーチ大会への参加、スピーチフォーラムへの参加、生活に密着したテーマを日本語教材(ゴミの分別、買物、自治会、病院など)として取り上げて、日本社会の仕組みが理解できるようにしたいと考えています。

(3)対象者

- ・地域に定住する難民・その他の外国人定住者

(4)参加者の総数 241人※延べ人数ではなく、参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数 241人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	ペルー	フィリピン	日本
71	0	1	63	5	21	13	7	20	0

※その他の国籍と人数:

カンボジア 21 ラオス 3 スリランカ 2 米国 3 イラク 1 ホリビア 1 チェコ 1 アルゼンチン 1 キューバ 1 バングラ 1 ロシア 1 カナダ 1 ミャンマー 2 フランス 1

(5) 開催時間数(回数)

- ・ 60 時間 (2 時間 × 全 30 回)

(6) 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成27年4月18日(土) 10:00~12:00	2時間	大和市青少年センター	30人	自己紹介	自己紹介の仕方を学び、実践してみる。家族の紹介、挨拶など	武田真理子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
2	平成27年4月22日(水) 10:00~12:00	2時間	平塚市市民活動センター	20人	自己紹介	自己紹介の仕方を学び、実践してみる。家族の紹介、挨拶など	武田真理子	松田節子、今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
3	平成27年5月11日(月) 10:00~11:30	2時間	いちょうコミュニティハウス	28人	自己紹介	自己紹介の仕方を学び、実践してみる。家族の紹介、挨拶など	武田真理子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
4	平成27年5月16日(土) 10:00~11:30	2時間	平塚市中央公民館	26人	自己紹介	自己紹介の仕方を学び、実践してみる。家族の紹介、挨拶など	武田真理子	松田節子、今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
5	平成27年5月20日(水) 10:00~12:00	2時間	平塚市市民活動センター	28人	電話	電話のかけ方を学ぶ。名前、要件の言い方など。	武田真理子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
6	平成27年5月30日(土) 10:00~12:00	2時間	大和市青少年センター	30人	電話	電話のかけ方を学ぶ。名前、要件の言い方など。	武田真理子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
7	平成 27 年 6 月 1 日(月) 10:00～11:30	2 時間	いちょうコミュニティハウス	30 人	電話	電話のかけ方を学ぶ。名前、要件の言い方など。	武 田 真 理 子	松田節子、今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
8	平成 27 年 6 月 17 日(水) 10:00～12:00	2 時間	平塚市市民活動センター	30 人	買い物	買い物に必要な会話と売り場の仕組みを理解する	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
9	平成 27 年 6 月 20 日(土) 10:00～11:30	2 時間	平塚市中央公民館	21 人	買い物	買い物に必要な会話と売り場の仕組みを理解する	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
10	平成 27 年 7 月 4 日(土) 10:00～12:00	2 時間	大和市青少年センター	21 人	暑中見舞い	暑中見舞いを書き、日本の習慣について学ぶ。	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
11	平成 27 年 7 月 6 日(月) 19:00～21:00	2 時間	大和市保健福祉センター	18 人	暑中見舞い	暑中見舞いを書き、日本の習慣について学ぶ。	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
12	平成 27 年 7 月 7 日(火) 10:00～12:00	2 時間	大和市生涯学習センター	18 人	暑中見舞い	暑中見舞いを書き、日本の習慣について学ぶ。	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
13	平成 27 年 7 月 13 日(月) 10:00～11:30	2 時間	いちょうコミュニティハウス	33 人	暑中見舞い	暑中見舞いを書き、日本の習慣について学ぶ。	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
14	平成 27 年 8 月 2 日(日) 8:00～18:00	2 時間	いちょうコミュニティハウス	30 人	習字	日本文化の1つとして、筆を知り、漢字に親しむ。	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
15	平成 27 年 8 月 24 日(月) 10:00～11:30	2 時間	いちょうコミュニティハウス	42 人	カレンダー	カレンダーの見方と休日、営業時間などを学ぶ	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
16	平成 27 年 9 月 9 日(水) 10:00～12:00	2 時間	平塚市市民活動センター	25 人	カレンダー	カレンダーの見方と休日、営業時間などを学ぶ	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
17	平成 27 年 9 月 12 日(土) 10:00～11:30	2 時間	平塚市中央公民館	21 人	カレンダー	カレンダーの見方と休日、営業時間などを学ぶ	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子
18	平成 27 年 9 月 27 日(日) 10:20～12:30	2 時間	大和市保健福祉センター	57 人	カレンダー	カレンダーの見方と休日、営業時間などを学ぶ	武 田 真 理 子	今村明子、藤田千賀子、中島安紀子、山崎智子、葛島洋子、今村光夫、佐藤一良、石黒義親、千葉知義、松井喜一、岡部正忠、隈部和子、小田隆子、小池宏子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
19	平成 27 年 10 月 10 日(土) 15:00～17:00	2 時間	いこりあ	16 人	買い物	買い物に必要な会話と売場の仕組みを理解する	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
20	平成 27 年 11 月 9 日(月) 19:00～21:00	2 時間	大和市保健福祉センター	20 人	マイナンバー制	マイナンバー制度の仕組みと、大事さを知る。	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
21	平成 27 年 11 月 10 日(火) 10:00～12:00	2 時間	大和市生涯学習センター	20 人	マイナンバー制	マイナンバー制度の仕組みと、大事さを知る。	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
22	平成 27 年 11 月 14 日(土) 15:00～17:00	2 時間	いこりあ	18 人	カレンダー	カレンダーの見方と休日、営業時間などを学ぶ	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
23	平成 27 年 11 月 16 日(月) 19:00～21:00	2 時間	大和市保健福祉センター	15 人	日 本 料 理「すしづくり」	お寿司を作り、日本の食文化に触れる	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
24	平成 27 年 11 月 17 日(火) 10:00～12:00	2 時間	大和市生涯学習センター	17 人	日 本 料 理「すしづくり」	お寿司を作り、日本の食文化に触れる	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
25	平成 27 年 12 月 7 日(月) 19:00～21:00	2 時間	大和市保健福祉センター	20 人	習字	日本文化の1つとして、筆を知り、漢字に親しむ。	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
26	平成 27 年 12 月 8 日(火) 10:00～12:00	2 時間	大和市生涯学習センター	16 人	習字	日本文化の1つとして、筆を知り、漢字に親しむ。	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
27	平成 27 年 12 月 12 日(土) 15:00～17:00	2 時間	いこりあ	16 人	おせち料理を知る	おせち料理を知り、日本の食文化に触れる	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
28	平成 27 年 12 月 14 日(月) 19:00～21:00	2 時間	大和市保健福祉センター	20 人	おせち料理を知る	おせち料理を知り、日本の食文化に触れる	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
29	平成 28 年 12 月 13 日(日) 10:20～12:30	2 時間	大和市保健福祉センター	48 人	おせち料理を知る	おせち料理を知り、日本の食文化に触れる	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子
30	平成 27 年 12 月 15 日(火) 10:00～12:00	2 時間	大和市生涯学習センター	18 人	おせち料理を知る	おせち料理を知り、日本の食文化に触れる	武 田 真 理 子	今村 明子、藤田 千賀子、中島 安紀子、山崎 智子、葛島 洋子、今村 光夫、佐藤 一良、石黒 義親、千葉 知義、松井 喜一、岡部 正忠、隈部 和子、小田 隆子、小池 宏子

(7) 特徴的な活動風景(2～3回分)

取組事例①

【第20回 平成27年11月9日】

新しい制度のマイナンバー制について、その目的・運用を理解させた。
タイムリーな話題なため、参加者の熱心な態度が印象的だった。



取組事例②

【第22回 平成27年年11月14日】

カレンダーの見方を学んだ。休日の意味・内容を知り、日本文化にも触れた。
学校の休暇や会社の有給休暇についても理解を深めた。



(8) 目標の達成状況・成果

・日本語を学びながら、日本文化・慣習を学ぶことが出来た。アンケートでは、日本での生活ができるようになったとの回答が35%、多少出来るようになったとの回答を合わせると77%との結果もあり、成果はあげていると考えられる。

(9) 今後の改善点について

・各活動グループで会場確保の問題が散見された。また、スタッフの高齢化、活動資金の減少への取り組みも課題である。

取組2:地域での子育て支援

(1)体制整備に向けた取組の目標

・外国籍の子ども達が地域で社会の一員として育つように、子ども達とその親達に日本語取得の機会を提供することを目標とします。

(2) 取組内容

・子育てに必要な生活情報とそれに必要な日本語を学ぶ場を提供しました。乳幼児の子育てで日本語の学習時間を思うように取ることが出来なかったり、日本の文化や習慣を知らず地域で孤立してしまいがちな外国籍定住者のために、地域の保育園等と連携して子どもの保育をしながら、生活に密着した日本語学習の場を提供しました。習得した日本語を使う場づくりとして、親子で参加できる地域活動、地域自体等で行う文化・文化伝統行事への参加を支援しました。家族呼び寄せやその他で、新たに来日した子ども達が、日本での生活習慣や文化を学ぶために必要な基礎的な日本語支援も行ないました。

(3) 対象者

・子育て中のインドシナ難民定住者と、その他の外国人定住者親子

(4) 参加者の総数 57 人※延べ人数ではなく、参加した人数を記載
そのうちの日本語学習者数 57 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	ペルー	フィリピン	日本
23 人		1 人	19 人			2 人	2 人		

※その他の国籍と人数：カンボジア6人、インド1人、ミャンマー1人、ガーナ1人、タンザニア1人

(5) 開催時間数(回数)

・ 80 時間 (2 時間 × 全 40 回)

(6) 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 4 月 5 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	20 人	自己紹介	初めて会った人に対するあいさつ、自己紹介する時の表現方法を考える。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
2	平成 27 年 4 月 12 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	20 人	家族	家族に関する語彙を学ぶ。自分の家族紹介をする。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
3	平成 27 年 4 月 19 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	カレンダー	カレンダーの読み方、日にち、時間の言い方を学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
4	平成 27 年 4 月 26 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	20 人	学校生活	学校便りを読み、語彙や内容を理解する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
5	平成 27 年 5 月 10 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	21 人	連休	大型連休の過ごし方について発表する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
6	平成 27 年 5 月 17 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	18 人	学校生活	学校の給食について知り、食に関する語彙を学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
7	平成 27 年 5 月 24 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	18 人	学校行事	幼稚園、保育園、小中学校で行われる運動会について知る。その際の持ち物、必要事項について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
8	平成 27 年 5 月 31 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	18 人	学校行事	幼稚園、保育園、小中学校で行われる遠足について知る。その際の持ち物、必要事項について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
9	平成 27 年 6 月 7 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	21 人	買い物	日本のお金の種類を知る。買い物する時の表現方法を学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
10	平成 27 年 6 月 14 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	21 人	食文化	日本の食文化について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
11	平成 27 年 6 月 21 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	21 人	食文化	レストランなどで、注文する際の表現方法、語彙を学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
12	平成 27 年 6 月 28 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	食文化	お弁当の中にどのようなものを入れたらいいかを知り、その作り方や注意点を学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
13	平成 27 年 7 月 5 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	生活	食中毒について知り、衛生管理について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
14	平成 27 年 7 月 12 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	生活	熱中症、熱射病について知り、その対処方法について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
15	平成 27 年 7 月 19 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	日本文化	浴衣について学び、実際に着付けしてもらい、盆踊りを踊る。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
16	平成 27 年 7 月 26 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	生活	夏休みの過ごし方、危険や誘惑について知る。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
17	平成 27 年 9 月 6 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	16 人	生活	夏休み中の出来事について発表する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
18	平成 27 年 9 月 13 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	16 人	生活	北関東豪雨被害から、大雨等の災害時における対応について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
19	平成 27 年 9 月 20 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	16 人	生活	趣味、スポーツ、レジャーに関する語彙を学ぶ。自分の趣味について発表する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
20	平成 27 年 9 月 27 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	16 人	生活	問診票を読んで理解し、記入することができる。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
21	平成 27 年 10 月 4 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	16 人	生活	電話での対応について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
22	平成 27 年 10 月 11 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	15 人	病院	休日や夜間の救急診療について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
23	平成 27 年 10 月 18 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	15 人	食文化	お好み焼きのレシピから語彙を学び、実際に作ってみる。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
24	平成 27 年 11 月 1 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	25 人	食文化	自分の国の食文化について説明、発表する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
25	平成 27 年 11 月 8 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	25 人	病院	健康診断等で必要な語彙や表現について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
26	平成 27 年 11 月 15 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	24 人	計画	一日のスケジュール、一週間のスケジュールを立て、発表する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
27	平成 27 年 11 月 22 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	22 人	子育て	日本での育児の悩みや体験等を話し合う。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
28	平成 27 年 11 月 29 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	子育て	保育園、幼稚園の入園や入園後の生活について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
29	平成 27 年 12 月 6 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	生活	商品、製品等においてある注意事項を読み、語彙を確認する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
30	平成 27 年 12 月 13 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	日本文化	正月行事について学ぶ。年賀状の書き方について学び、実際に年賀状を書く。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
31	平成 27 年 12 月 20 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	制作	来年のカレンダーをちぎり絵で作る。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
32	平成 28 年 1 月 10 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	21 人	計画	新しい年の目標や計画を立て、その理由についても発表する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
33	平成 28 年 1 月 17 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	日本文化	茶道の作法と精神について学び、テーブルと椅子に座ってお茶を飲む立礼を体験する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
34	平成 28 年 1 月 24 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	17 人	子育て	絵本を読み、内容を楽しむ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
35	平成 28 年 1 月 31 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	22 人	日本文化	節分の意味や由来、恵方巻き等について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
36	平成 28 年 2 月 7 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	21 人	地域	町内会活動、PTA活動に関する悩みや体験等を話し合う。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
37	平成 28 年 2 月 14 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	21 人	作文	日本での生活について作文を書き、発表する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
38	平成 28 年 2 月 21 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	作文	日本での生活について作文を書き、発表する。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
39	平成 28 年 2 月 28 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	19 人	日本文化	雛祭り、雛人形の意味について学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子
40	平成 28 年 3 月 6 日(日) 11:00-13:00	2 時間	大和市 渋谷学習センター	23 人	学校生活	日本の学校と自分の国の学校生活との違いについて学ぶ。	坪谷美欧子 (講師)	長谷川 信子、臼井美津子、扇谷洋子、赤坂慶子、伊藤純子、下山易子、松田孝子、松本典子、三倉洋子、平川雄二、桑田勝、伊藤文子

(7) 特徴的な活動風景(2～3回分)

取組事例①

【第 15 回 2015 年 7 月 19 日】

「浴衣を着よう」

日本の伝統文化である浴衣について、名称や着付けの仕方、浴衣のたたみ方について学ぶ。

実際に浴衣の着付けをする。

浴衣を着て、盆踊り(炭坑節)を踊ってみる。



取組事例②

【第 37、38 回 2016 年 2 月 14、21 日】

「作文発表会」

学年別でレベルに合わせた長文の読解を中心に日本語のレベルアップを目指す。

また日本での生活や好きな遊びについて、題名を決めて作文を書き、発表する。

他の発表者の発表を静かに聞く。



(8) 目標の達成状況・成果

・日常会話等の習得支援と共に、生活に密着したテーマを取り上げたり、時宜に応じたテーマを取り上げることによって日本の文化や習慣理解を深めることができた。地域の自治体や保育園等と連携して、親子で参加できる活動参加の場を提供することができた。子ども達の基礎的な日本語学習においては、補助教材等を適切に用いて個々のレベルに合わせた対応を行ない、日本語理解の能力を高めることができた。

(9) 今後の改善点について

・インドシナ難民定住者やその他の外国人親子に対して、活動参加を広くピーアールしていくことと、安定した活動のためにボランティア数の確保を図る必要がある。

取組3: 日本語支援を通して学ぶ 安全・防災対策

(1) 体制整備に向けた取組の目標

・地域行政が行っている住民に対する安全・防災対策に対する啓蒙活動の機会を捉え、定住外国人が安全安心に暮らす上で必要となる日本語を習得できるようにします。この活動を通じて、定住外国人に対する日本語支援が、地域の日本人や定住外国人が円滑なコミュニケーションをとる上においては、重要であることの理解を深める機会とします。

(2) 取組内容

・地域行政が主体となって消防署や当協会の日本語教室と連携して防災安全対策に関する講習会を開きます。外国人参加者には当日の前半にその日のテーマについて、日本語支援の時間を設けます。
・講習会では定住外国人と日本人の混合グループを作り、その進行は全員参加とし、日本人も定住外国人と一緒に話し合いに参加します。このような講習会を開き、地域に住む外国人の防災意識を高めることで、自治会等住民の安心感を養い、相互理解に資します。また、市役所の外国人の状況の理解と、外国人側の市役所業務への理解を高めます。

市役所との協働事業会議

ふりかえりシート、企画内容

検討会議

教材資料(テーマに沿った情報らし)、教案について検討する、外部講師との打ち合わせ、教室の進行役／アシスタントの決定と時間配分の設定 大和市役所からは2名の職員が毎回参加します。

(3) 対象者

・日本人、外国人、地域住民

(4) 参加者の総数 138 人※延べ人数ではなく、参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数 138 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	ペルー	フィリピン	日本
----	----	------	------	------	--------	----	-----	-------	----

26	1	1	37	3	9	12	5	8	0
----	---	---	----	---	---	----	---	---	---

※その他の国籍と人数： ラオス 11、カンボジア 13、米国 2、イラク 2、英国 2、イラン 2、スリランカ 1、
ボリビア 1、チェコ 1、アルゼンチン 1

(5) 開催時間数(回数)

・ 40 時間 (2 時間 × 全20回)

(6) 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 6 月 8 日(月) 19:00～21:00	2 時間	大和市保健福祉センター	15 人	天気予報を知る	天気予報の見方を知り、災害に備える情報を得ることが出来るようになる	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
2	平成 27 年 6 月 9 日(火) 10:00～12:00	2 時間	大和市生涯学習センター	18 人	天気予報を知る	天気予報の見方を知り、災害に備える情報を得ることが出来るようになる	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
3	平成 27 年 6 月 15 日(月) 19:00～21:00	2 時間	大和市保健福祉センター	16 人	防災について	防災MAPを見て、緊急避難先を確認する	大和市危機管理課 柴田、斎藤	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
4	平成 27 年 6 月 16 日(火) 10:00～12:00	2 時間	大和市生涯学習センター	16 人	防災について	防災MAPを見て、緊急避難先を確認する	大和市危機管理課 柴田、斎藤	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
5	平成 27 年 6 月 22 日(月) 19:00～21:00	2 時間	大和市保健福祉センター	16 人	医療情報キット	緊急医療情報シートについて学び、記入する	大和市健康づくり推進課 中山	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
6	平成 27 年 6 月 23 日(火) 10:00～12:00	2 時間	大和市生涯学習センター	16 人	医療情報キット	緊急医療情報シートについて学び、記入する	大和市健康づくり推進課 中山	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
7	平成 27 年 7 月 5 日(日) 10:00～12:00	2 時間	海老名市総合福祉会館	58 人	天気予報を知る	天気予報の見方を知り、災害に備える情報を得ることが出来るようになる	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
8	平成 27 年 7 月 18 日(土) 14:00～16:00	2 時間	いちょうコミュニティハウス	16 人	天気予報を知る	天気予報の見方を知り、災害に備える情報を得ることが出来るようになる	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
9	平成 27 年 9 月 6 日(日) 10:00～12:00	2 時間	海老名市総合福祉会館	55 人	防災について	防災MAPを見て、緊急避難先を確認する	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
10	平成 27 年 9 月 16 日(水) 18:00～19:30	2 時間	茅ヶ崎市 いこりあ	30 人	天気予報を知る	天気予報の見方を知り、災害に備える情報を得ることが出来るようになる	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
11	平成 27 年 9 月 20 日(日) 10:00～12:00	2 時間	海老名市総合福祉会館	55 人	医療情報キット	緊急医療情報シートについて学び、記入する	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
12	平成 27 年 9 月 26 日(土) 14:00～16:00	2 時間	いちょうコミュニティハウス	19 人	防災について	防災MAPを見て、緊急避難先を確認する	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
13	平成 27 年 10 月 3 日(土) 10:00～11:30	2 時間	平塚市中央公民館	27 人	天気予報を知る	天気予報の見方を知り、災害に備える情報を得ることが出来るようになる	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
14	平成 27 年 10 月 14 日(水) 18:00～19:30	2 時間	茅ヶ崎市いこりあ	24 人	防災について	防災MAPを見て、緊急避難先を確認する	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
15	平成 27 年 10 月 24 日(土) 14:00～16:00	2 時間	いちょうコミュニティハウス	22 人	医療情報キット	緊急医療情報シートについて学び、記入する	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
16	平成 27 年 11 月 7 日(土) 10:00～11:30	2 時間	平塚市中央公民館	25 人	防災について	防災MAPを見て、緊急避難先を確認する	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
17	平成 27 年 11 月 18 日(水) 18:00～19:30	2 時間	茅ヶ崎市いこりあ	24 人	医療情報キット	緊急医療情報シートについて学び、記入する	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
18	平成 27 年 12 月 5 日(土) 10:00～11:30	2 時間	平塚市中央公民館	22 人	医療情報キット	緊急医療情報シートについて学び、記入する	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
19	平成 28 年 1 月 13 日(水) 10:00～12:00	2 時間	平塚市市民活動センター	22 人	天気予報を知る	天気予報の見方を知り、災害に備える情報を得ることが出来るようになる	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳
20	平成 28 年 1 月 27 日(水) 19:30～21:00	2 時間	平塚市横内公民館	22 人	天気予報を知る	天気予報の見方を知り、災害に備える情報を得ることが出来るようになる	-	志田早苗、伊藤素美、木村恵子、柴田静子、蛭川栄二、小池成子、丸山節子、高橋由佳

(7) 特徴的な活動風景(2～3回分)

取組事例①

【第 10 回平成 27 年 9 月 16 日】

天気予報で使われる語句や記号を学んだ。天気予報は身近な情報源であり、災害発生の前後で活用できるようになった。



取組事例②

【第15回平成27年10月24日】

救急医療情報キットについて学び、各自記入をしてみた。



(8) 目標の達成状況・成果

・これまで知らなかった非常時の対応に役立つ知識を得ることが出来た。なかなかこのような情報を得る機会がないので、大いに役立ったと考える。

(9) 今後の改善点について

・成果はあげられたが、まだまだ必要な情報は多く、テーマを整理しながら、新しい課題にタイムリーに今後も取り組む必要がある。

取組4：日本語集中講座の開催

(1) 体制整備に向けた取組の目標：

・外国人定住者を対象に日本語を体系的に集中して学べる場所を提供して、総合的な日本語の定着を図り、日本社会への参加を円滑にします。

(2) 取組内容

・地域では国際化協会や日本語ボランティア教室が定期・不定期で日本語教室を開いていますが、時間の制限もあり、どこも日常会話が多少できるようになる程度の内容で、体系的な日本語の指導までには至っていません。外国人定住者が地域で生活をするためには会話は勿論のこと各種の書類の内容が読めて、書けなければなりません。それには日本語の体系的な勉強が必要ですが、日本語学校は高く通えないという人が殆どです。そこで下記の日本語集中講座を実施することにしました。日本語の基礎力をつける集中講座を開催しました。

- ・日本語集中 初級講座 165 時間(55 回×3 時間/回)
- ・日本語初級 文法集中講座 40 時間(20 回×2時間/回)

(3) 対象者

- ・地域の難民・外国人定住者

(4) 参加者の総数 34 人※延べ人数ではなく、参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数 28 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	ペルー	フィリピン	日本
5	1	0	13	0	0	2	1	1	0

※その他の国籍と人数：カンボジア 2 人、バングラディシュ、アメリカ、台湾 各 1 人

(5) 開催時間数(回数)

・ 205 時間 (2時間×20 回+3 時間×55 回 全 75回)

(6) 活動の内容「日本語集中 初級講座」

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 9 月 24 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	初級前半の動詞のグループ分け	既習動詞の活用の復習と定着、動詞 3 分類 ます形、て形、ない形、た形	酒井達男	櫻井弘子 松田節子
2	平成 27 年 9 月 25 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	形容詞	イ・ナ形容詞の区別と其々の肯定否定(現在・過去)接続	酒井達男	櫻井弘子 松田節子
3	平成 27 年 9 月 28 日(月) 9:00-12:00	3 時間	大和市商工会議所	19 人	助詞	助詞の使い方 イ・ナ形容詞の分別 普通形と対語の確認	酒井達男	松田節子 櫻井弘子
4	平成 27 年 9 月 29 日(火) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	尊敬語、謙譲語 ①	丁寧に自己紹介ができる 尊敬語と謙譲語の違い	酒井達男	櫻井弘子
5	平成 27 年 9 月 30 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	尊敬語、謙譲語 ②	目上の人や初めて会った人に趣味を聞く ～と～確定条件	酒井達男	松田節子
6	平成 27 年 10 月 1 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	丁寧語、尊敬語、謙譲語 ③	敬語を使って電話の呼び出しや伝言依頼ができる	酒井達男	櫻井弘子
7	平成 27 年 10 月 2 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	尊敬語④ 結果の継続状態	目上の人をもてなすことができる、状態について言える	酒井達男	櫻井弘子
8	平成 27 年 10 月 5 日(月) 9:00-12:00	3 時間	大和市保健福祉センター	19 人	復習 尊敬語・謙譲語	尊敬語・謙譲語・丁寧語の①～④までの学習項目の文法整理と習得	酒井達男	櫻井弘子 松田節子
9	平成 27 年 10 月 6 日(火) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	可能形① 指示	状況可能、ば形 仮定条件 指示、疑問詞	酒井達男	櫻井弘子
10	平成 27 年 10 月 7 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	可能形②	能力可能、～なら～ 仮定条件、指示	酒井達男	松田節子
11	平成 27 年 10 月 8 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	動詞の名詞化	日本語で何をすることが難しいか話せる	志田早苗	松田節子
12	平成 27 年 10 月 9 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	詠嘆、アトバイス	～がなかなか～ないんです(詠嘆) ～といいですよ	志田早苗	櫻井弘子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
13	平成 27 年 10 月 12 日(月) 9:00-12:00	3 時間	大和市保健福祉センター	19 人	形容詞の副詞的用法	日本語で何が苦手か言えて、アドバイスを求められる、良いと思う勉強法について言える。	志田早苗	松田節子
14	平成 27 年 10 月 13 日(火) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	復習可能形①、②	アドバイス ～たほうがいい・ない方がいい～といいです	志田早苗	櫻井弘子
15	平成 27 年 10 月 14 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	経験	経験したことが話せる、聞ける	志田早苗	松田節子
16	平成 27 年 10 月 15 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	～たり～たり～、 た形、例示、 て形、方法	食べ方について説明できる	志田早苗	櫻井弘子 松田節子
17	平成 27 年 10 月 16 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	て形 順次動作、 時の継起	(料理)の手順が言える	志田早苗	櫻井弘子 松田節子
18	平成 27 年 10 月 19 日(月) 9:00-12:00	3 時間	大和市保健福祉センター	18 人	目的、引用	普段気を付けている事について話すことができる	志田早苗	松田節子
19	平成 27 年 10 月 20 日(火) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	復習 て形・た形、 他 短作文	て形を使う文型、原因、二文の並列、方法、順次動作、動作の様子、目的、たけい	志田早苗	櫻井弘子
20	平成 27 年 10 月 21 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	意向形	予定について話すことができ、詳しい説明が求められる	志田早苗	櫻井弘子 松田節子
21	平成 27 年 10 月 22 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	伝聞、義務、共生、必要、経験	する必要のあることが言える	酒井達男	松田節子
22	平成 27 年 10 月 23 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	アドバイス、行為の発生時点、確定条件	持っていくべき物、するべきことをアドバイスできる	酒井達男	櫻井弘子
23	平成 27 年 10 月 26 日(月) 9:00-12:00	3 時間	大和市商工会議所	18 人	勧誘、意向形、可能性、話し方の比較	友達を強く誘うことができる	酒井達男	櫻井弘子 松田節子
24	平成 27 年 10 月 27 日(火) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	意向形、可能形、伝聞他	学習項目の文法整理と習得	酒井達男	櫻井弘子
25	平成 27 年 10 月 28 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	授受表現①	贈り物について、相談する。アドバイスができる。	酒井達男	櫻井弘子 松田節子
26	平成 27 年 10 月 29 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	授受表現②	心の残っている贈り物について話せる・聞ける。	酒井達男	櫻井弘子 松田節子
27	平成 27 年 10 月 30 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯学習センター	19 人	変化、確定条件、例示	国のお祝いの習慣について話せる。	酒井達男	櫻井弘子
28	平成 27 年 11 月 2 日(月) 9:00-12:00	3 時間	大和市保健福祉センター	15 人	授受表現③	行為、慣例、理由 行事等でタブーになっている事が言える。	酒井達男	櫻井弘子 松田節子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
29	平成 27 年 11 月 4 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	復習 授受表現①～③	授受表現 授受動詞、許可、禁止 短作文(私の大切なもの)	酒井達男	櫻井弘子
30	平成 27 年 11 月 5 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	授受表現④	授受表現 行為、 好意でしてあげること、人が 好意でしてくれたことについて 話せる	酒井達男	櫻井弘子 松田節子
31	平成 27 年 11 月 6 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	授受表現④-1	行為、依頼 自分でできないことを、相手に 頼むことができる	志田早苗	櫻井弘子
32	平成 27 年 11 月 9 日(月) 9:00-12:00	3 時間	大和市保健福祉センター	18 人	自動詞・他動詞①	部屋や建物の様子を言える	志田早苗	櫻井弘子 松田節子
33	平成 27 年 11 月 10 日(火) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	自動詞・他動詞②	準備すること、準備ができ ている事が言える	志田早苗	櫻井弘子
34	平成 27 年 11 月 11 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	復習 自動詞・他動詞①～②	自動詞・他動詞 結果の継続、状態、準備完了、 伝聞、授受表現	志田早苗	松田節子
35	平成 27 年 11 月 12 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	予定・約束、願望、 仮定条件	知人の誘いに対し、先約がある ことを説明し、どんな時に 行けるかが言える	志田早苗	櫻井弘子
36	平成 27 年 11 月 13 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	18 人	行為の発生 時点、意向形、て形、順次動作	知人宅に友人と訪問する時に 土産を持参するか。 友人との待ち合わせ時間について 話せる。	志田早苗	櫻井弘子
37	平成 27 年 11 月 16 日(月) 9:00-12:00	3 時間	大和市保健福祉センター	18 人	完了、後悔	友人との待ち合わせの時間に 遅れた時、謝って理由が言える。	志田早苗	松田節子
38	平成 27 年 11 月 17 日(火) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	確定条件、て形・順次動作、理由	道を聞くことができる。 場所の説明ができる。	志田早苗	櫻井弘子
39	平成 27 年 11 月 18 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	復習 て行く・て来る、他	話者の位置、完了・後悔、確定条件	志田早苗	松田節子
40	平成 27 年 11 月 19 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	丁寧語、尊敬語、謙譲語	丁寧な話し方ができる。	志田早苗	櫻井弘子
41	平成 27 年 11 月 20 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市保健福祉センター	18 人	意向形、仮定条件、指示	計画を話して、情報を得られる。 丁寧に手助けを申し出ることができる。 申し出を受けて、どうしてほしいか(一時的措置)が言える	酒井達男	櫻井弘子
42	平成 27 年 11 月 24 日(火) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	理由説明、同時進行	時間が無い時に、どんな工夫をしているかが言える	酒井達男	櫻井弘子
43	平成 27 年 11 月 25 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	て形 順次動作、変化	生活や習慣の変化について言える。	酒井達男	松田節子
44	平成 27 年 11 月 26 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市長生涯学習センター	19 人	復習 文法 謙譲語	謙譲語、準備・一時的措置、 放置、目的 引用 変化	酒井達男	櫻井弘子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
45	平成 27 年 11 月 27 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯 学習センター	18 人	受身形①	直接受け身 どんな子どもだったか言える 褒められたこと、叱られたこと について話せる。	酒井達男	櫻井弘子
46	平成 27 年 11 月 30 日(月) 9:00-12:00	3 時間	大和市保健 福祉センター	19 人	受身形②	所有者受身 迷惑受身 迷惑や被害を受けたことにつ いて話せる。	酒井達男	櫻井弘子
47	平成 27 年 12 月 1 日(火) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯 学習センター	19 人	受身形③	間接受身、願望 迷惑だったことについて話 し、自分の要望が言える。	酒井達男	櫻井弘子
48	平成 27 年 12 月 2 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯 学習センター	19 人	受身形④	伝聞 見たり、聞いたりした出来事 について話せる。	酒井達男	松田節子
49	平成 27 年 12 月 3 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯 学習センター	19 人	復習 受身形他 文法	受身形、仮定条件 ～が(受身形)たそうです。	酒井達男	櫻井弘子
50	平成 27 年 12 月 4 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯 学習センター	19 人	使役形①	国で、子どもに何をさせるか が言える。	酒井達男	櫻井弘子
51	平成 27 年 12 月 7 日(月) 9:00-12:00	3 時間	大和市保健 福祉センター	19 人	推量、アド バイス	子どもの健康で問題となっ ていることが言える。	志田早苗	松田節子
52	平成 27 年 12 月 8 日(火) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯 学習センター	19 人	使役受身形	子どもの時にさせられたこと が言える。	志田早苗	櫻井弘子
53	平成 27 年 12 月 9 日(水) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯 学習センター	19 人	使役形②	上司や先生に許可がもらえる	志田早苗	松田節子
54	平成 27 年 12 月 10 日(木) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯 学習センター	19 人	全体復習 修了試験	前半 全体復習 後半 試験、筆記・聴解	志田早苗 酒井達男	松田節子
55	平成 27 年 12 月 11 日(金) 9:00-12:00	3 時間	大和市生涯 学習センター	19 人	修了試験	前半 試験 会話、テスト却 後半 スピー発表、修了式	志田早苗 酒井達男	松田節子 櫻井弘子

取組の内容「日本語初級 文法集中講座」

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 28 年 1 月 12 日(火) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯 学習センター	9 人	イ・ナ形容 詞①	形容詞を理解する 現在形 肯定/否定 の作り方	酒井達男	櫻井弘子 松田節子
2	平成 28 年 1 月 13 日(水) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯 学習センター	7 人	イ・ナ形容 詞②	形容詞の名詞接続、つなぐ 形が分かり、感想や意見が 言える。 過去形 肯定/否定	酒井達男	櫻井弘子
3	平成 28 年 1 月 14 日(木) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯 学習センター	9 人	動詞ます形 ①	ます形の修得と活用 ～ませんか、～たいです、～ に行きます	酒井達男	松田節子
4	平成 28 年 1 月 15 日(金) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯 学習センター	9 人	動詞のます 形②	変化が起きる様子を見て言 える。印象が言える。 ます形につながる文型 ～そうです	酒井達男	櫻井弘子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
5	平成 28 年 1 月 19 日(火) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	て形① 動詞 3 分類 ①	動詞の 3 分類とて形の作り方を理解する。ます形、て形、～てください	酒井達男	櫻井弘子
6	平成 28 年 1 月 20 日(水) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	て形② 動詞の 3 分類②	動詞の 3 分類とて形の修得・運用 ～てください、～います	酒井達男	松田節子
7	平成 28 年 1 月 21 日(木) 9:00-11:00	2 時間	大和市保健福祉センター	7 人	て形③	て形を使った文型が使える、禁止事項が使える、許可をもとめられる ～てはいけません、～てもいいです	酒井達男	松田節子
8	平成 28 年 1 月 22 日(金) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	復習	ます形・て形を使った文型が使える ～ませんか、～ましょう、～てはいけません、～てもいいです	酒井達男	櫻井弘子
9	平成 28 年 1 月 26 日(火) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	ない形①	ない形の作り方を理解する、願いや気持ちを伝えられる ～ないでください	酒井達男	櫻井弘子
10	平成 28 年 1 月 27 日(水) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	ない形② ・て形	ない形・て形を使った文が使える ない形の復習、～ないでください	酒井達男	松田節子
11	平成 28 年 1 月 28 日(木) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	辞書形	辞書形が理解できる、使える、出来ることが言える ～ことができます、	志田早苗	櫻井弘子 松田節子
12	平成 28 年 1 月 29 日(金) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	た形①	た形が使える、経験したことが言える・聞ける ～たことがあります	志田早苗	櫻井弘子
13	平成 28 年 2 月 2 日(火) 9:00-11:00	2 時間	大和市保健福祉センター	9 人	た形②	た形の作り方を理解する、複数の自分の行為を説明できる、アドバイスのことができる。～たり、～たり、～たほうがいいです	志田早苗	櫻井弘子
14	平成 28 年 2 月 3 日(水) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	復習	た形をつかった文型が使える ～たことがあります、～(た形/ない形)方がいいです、～たり、～たりします	志田早苗	松田節子
15	平成 28 年 2 月 4 日(木) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	ふつう形①	普通形が理解できる、感想、予想、意見が言える ～と思います	志田早苗	櫻井弘子
16	平成 28 年 2 月 5 日(金) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	ふつう形②	伝え聞いたことがいえる ～そうです、～だそうです	志田早苗	櫻井弘子
17	平成 28 年 2 月 9 日(火) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	ふつう形③	状況や状態を聞くことができる どうしたんですか、～んです	志田早苗	松田節子
18	平成 28 年 2 月 10 日(水) 9:00-11:00	2 時間	大和市保健福祉センター	9 人	ふつう形④	状況や状態を説明することができる	志田早苗	松田節子
19	平成 28 年 2 月 12 日(金) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯学習センター	9 人	復習	ふつう形①～④ 復習 動詞のふつう形	志田早苗	櫻井弘子

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
20	平成 28 年 2月16日(火) 9:00-11:00	2 時間	大和市生涯 学習センター	9 人	作文作成 修了式	習った文形を使って作文を つくり、発表する	志田早苗	櫻井弘子

(7) 特徴的な活動風景(2～3回分)

取組事例①

【第 32 回 27 年 11 月 9 日】

目標： 部屋や建物の様子が言える、文形・学習項目： 自動詞・他動詞、結果の接続・状態、～が(自動詞)～が(自動詞)ています、～(の部屋)は～が(自動詞)ている～です、 宿題の作文を添削、皆200字～300字書いてて、よい文だった。

1. 発音練習：(ひ/しの違い)を板書して練習
2. 前回の復習：書き取り
3. 漢字： 耳、鼻、体、手、足、首をボードを使って書き、チェックした。鼻が一番むずかしい。
4. 導入：自動詞他動詞の理解(絵カード、プリント使用)他動詞口頭練習→ペアになる、自動詞口頭練習→自他動詞のプリント記入、自動詞(ます/ません)カードで練習→短文作成、
5. 練習1： 新出語確認(絵カードなど)、言いましょう→話しましょう→聞きましょう(CD)
6. 導入2：「Vています」て形練習(自動詞のカード)→「～がVています」→自他動詞のプリントに記入→例文づくり。「VているNです」練習(プリント使用)
7. 練習2：新出語彙確認→端の部屋、箸、橋も確認。
8. 応用(CD)口頭でQA. 細かい質問にも答えられ、聞き取れていた。
9. ペアの自他V復習。



取組事例②

【第 8 回 27 年 1 月 22 日】

目標：ます形・て形を使った文型が使える。文型： ～ませんか、～ましょう、～てください、～てはいけません、～てもいいです 文法項目： 動詞・ます形・て形 導入： 今日みんなでゲームをしましょう

1. 基本動詞の確認、動詞の 3 分類の整理・て形確認後、基本動詞の絵カードを使ってカルタをする。
講師が短文を言って、その動詞のカードを学習者に取らせる。 行く、来る、帰る、入る、出る、入れる、出すの混乱と勘違いや間違えやすい動詞の組み合わせが分かる。 学習者は取ったカードを1～3グループに分けてボードに貼る。その後、全員で3グループから確認、「～する」の語彙がいろいろ出る。2グループの形(i-masu と e-masu)を確認。1グル



ープとの量の違いを目で実感してもらい、よく使うグループは「覚えてください」という。1 グループは、て形のルールを再度確認する。短文も出しながら、ます形・て形を復習する。

2. 会話練習: パーティーの準備と当日の会話例を読んだ後、3 つのグループに分かれて会話づくりをして発表する。テーマは 1 グループは公園でバーベキューの設定、フォーをつくる人、食材の買い物をする人という会話。2 グループは好きなものを作るというテーマで「てんぷら」を作るという会話。3 グループは教会でバーベキューー人の学習

者が「～を連れて行ってもいいですか」会話文に入れて大喝さいを受けた。会話文を作っている時はみな楽しそうだった。実際の会話で使うます形・て形の練習になった。楽しく授業ができた。

(8) 目標の達成状況・成果

・講座の実施回数を重ねる毎に受講者が増加しています、既習者の紹介が圧倒的だが、地方公共団体や市社協、国際交流団体の窓口からの紹介も増えています、受講者の日本人家族からの問い合わせでもこの講座に限定して申しこんでくることが多くなっています。既習の受講者からは講師の指導も踏まえて此処で学べたことを感謝し、学んだ日本語を生かして、地域社会に貢献したいと言われたことが此の事業の大きな成果となりました。

(9) 今後の改善点について

※取組の内容や実施体制などについて改善すべき点を具体的に記載すること。

初中級クラスの常時開催を望んでいるが、場所や費用、人材などの確保が充分ではなく、実現できないでいます。次年度は拠点としている大和市生涯学習センターと連携して「日本語講座」を開催する予定となっていますので、改善点をクリアできることを期待したいです。

取組 5: 地域の弁護士と連携した法律相談会の開催と支援

※インドシナ難民定住者とその家族を対象に弁護士による法律相談会や生活相談を実施(委託事業の対象外として実施。)

取組 6: 多文化共生を学び楽しむ事業

(1) 体制整備に向けた取組の目標

・会員グループ単体では取り組むことができないような事業に関して、協会のネットワークを活かし、各会員グループ、学習者、地域の神奈川県、大和市、大和市国際協会と連携して多文化共生を促進します。

(2) 取組内容

・会員グループ、学習者、地域を対象として、ベトナム料理教室、異文化を知り多文化共生を楽しむスタディーツアー、防災センターへの社会見学を実施して、地域の日本語ボランティア教室で学んだことを実践する場を提供した。またインドシナ難民・外国人定住者が案内役兼指導者として主体的な役割を果たしてくれました。また地域住民や日本語ボランティアにとっても彼らの文化を体験して学ぶことができ、異文化を楽しみながら深く理解することにつながりました。

(3) 対象者

・インドシナ難民及びその他の外国人定住者、神奈川県、大和市、大和国际化協会、当協会員、地域住民

(4) 参加者の総数 112 人

そのうちの日本語学習者数 69 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	ペルー	フィリピン	日本
13			21		2	3			43

※その他の国籍と人数： ラオス 25 人、カンボジア 5 人

(5) 開催時間数(回数)

・ 16 時間 (全 3 回)

(6) 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 9 月 13 日(日) 9:30-15:30	6 時間	ラオス文化センター、 ベトナム寺院	64 人	多文化共生	ラオス文化センター、ベトナム寺院を訪問し、学習者の祖国の文化に触れる	久永広善 新岡史浩 日野肇	松田孝子、平川雄二、柴田静子、前島ヨシ子、小池宏子、富岡ひろ子
2	平成 27 年 10 月 4 日(日) 9:30-15:30	6 時間	神奈川県総合防災センター	23 人	多文化共生	地震体験や風水害体験等を通して、日本における防災意識を高める	新岡史浩 日野肇	松田孝子、平川雄二、柴田静子、前島ヨシ子、小池宏子、富岡ひろ子
3	平成 28 年 2 月 28 日(日) 10:00-14:00	4 時間	大和市立渋谷小学校	25 人	多文化共生	ベトナムの代表的な料理を作り味わうことで、楽しみながら異文化を体験する	新岡史浩 日野肇	松田孝子、平川雄二、柴田静子、前島ヨシ子、小池宏子、富岡ひろ子

(7) 特徴的な活動風景(2～3回分)

取組事例①

【第 1 回 2015 年 9 月 13 日】

・ラオス文化センターを訪問し、インドシナ難民定住者である会長と事務局長よりセンター設立の歴史や日頃の活動について説明してもらい、懇談の時を持ちました。子ども達の母国語の学習会を見学しました。

・ベトナム寺院を見学し、インドシナ難民定住者であるベトナム親善協会事務局長と僧侶より、設立の経緯や日頃の活動について説明してもらい、懇談の時を持ちました。

取組事例②

【第3回 2016年2月28日】

- ・インドシナ難民定住者である講師と複数回打ち合わせをして、オリジナルレシピを作成しました。
- ・講師指導のもとにベトナムの食材や手順について説明してもらい、伝統的な庶民料理(4品)を作りました。



(8) 目標の達成状況・成果

・日頃は一方向的に日本語や日本文化を学んでいる外国人定住者たちが、地域に溶け込んで生活し、活躍している様子を知ることができました。外国人定住者、地域住民や日本語ボランティアが共に防災に対する知識を高め合ったり、彼らの文化を体験して学ぶことにより、深い相互理解ができました。どの企画においても参加者からの反応はとても好評で、継続的な企画を希望する声が多数寄せられました。

(9) 今後の改善点について

・企画や準備に関するスタッフの労力が大きく、協力してくれる人を多く募ったり、費用面でも工夫することの必要性を感じました。

8. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的・目標

・地域行政、国際交流協会、民間支援団体、地域の住民などが協力連携して、地域の外国人定住者の総合的な環境整備に取り組む中で、多文化共生の地域づくりの体制整備や日本語支援の充実を図ることを目的とします。

(2) 目的・目標の達成状況・事業の成果

・日本語集中講座や日本語ボランティア教室で日本語を学びながら、多彩な異文化・日本文化や其々の国の習慣を親子を交えて学べたことは収穫でした。非常時の対応に役立つ知識は大和市の職員を招いて外国人学習者と日本人スタッフが一緒に学ぶ機会を得たことは貴重な体験となりました。

・又、地域の弁護士との連携による法律相談事業では専門家ならではのアドバイスにより数々の問題解決に至ったことはインドシナ難民定住者にとって大変、有益となりました。

・多文化共生を学び楽しむ事業では、ラオス、ベトナムの両団体の協力を得て日本に居ながらにして両国の素晴らしい文化を楽しみ、相互に学ぶことができました。参加者からは継続的な開催の希望が寄せられました。ベトナムの料理教室も地域の住民が多く参加して、ベトナム人講師の指導を受けて熱心にメモを取り、ベトナム料理を堪能していました。アンケートでは、日本での生活ができるようになったとの回答が90%、多少出来るようになったとの回答を合わせると96%との結果もあり、成果はあげていると考えられます。

(3) 地域における事業の効果、成果

・外国籍の子ども達が地域で社会の一員として育つように、子ども達とその親達に日本語取得の

機会を提供できました。外国人定住者を対象に日本語を体系的に集中して学べる場所を提供して、総合的な日本語の定着を図り、地域社会への参加を円滑にしました。

- ・地域行政が行っている住民に対する安全・防災対策に対する啓蒙活動の機会を捉え、定住外国人が安全安心に暮らせるための日本語支援が必要です、此の事業をとおして地域の日本人や定住外国人が円滑なコミュニケーションをとれるようになり、相互理解を深める機会となりました。

- ・日本語集中講座で毎日一定の期間日本語の学習言語を学ぶと定着率が上がる効果が得られます。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果

- ・協働事業をしている大和市からは職員を講師や講座の支援者として、連携・協力を頂きました。大和市の生涯学習センターの方に外国人通訳者と翻訳者の育成が必要であることを話し、協力が得られて、外国人の「地域リーダー養成講座」を3年に亘って主催してくれることになり、当協会は運営協力者として、当該講座の講師を派遣しています。

- ・大和市国際化協会とは「日本語研修講座」への講師を派遣して協力・連携しました。地域住民や地域の保育園の協力を得て、親子の日本語のサロンや異文化理解の講座を開いて連携・協力をしました。

(5) 事業実施に当たっての周知・広報と、事業成果の地域への発信等について

- ・大和市や市のボランティアセンター、大和市の学習センター、大和市国際化協会、大和市商工会議所、ハローワークなどとは拠点の使用や事業のちらしなどの周知・配布の依頼をして連携・協力をしました。大和市の生涯学習センターの方に外国人通訳者と翻訳者の育成が必要であることを話し、協力が得られて、外国人の「地域リーダー養成講座」の開催がされるようになった。

- ・大和市や大和市国際化協会の広報紙に事業の掲載依頼をして、広く事業参加への呼びかけをしました。インターネットのHPを活用して、事業紹介も行っています。

(6) 改善点、今後の課題について

- ・主に当事者の通訳・翻訳者の育成が急がれます、又、日本語の初中級講座の継続的な開催の必要性も課題ですが、高齢化による人材不足や事業資金や拠点の確保などが年々厳しくなっている事も課題であり、難民・外国人定住者の環境が改善されることを願っています。

(7) その他参考資料

- ・アンケート、活動写真、講座のちらしなどは別に纏めて送らせて頂きます。